

【先行取組事例】

先行取組事例（静岡県焼津市）

○学校の余裕教室の公民館機能としての活用

焼津市は、地域のコミュニティ活動や世代間交流を促進することを目的に、焼津市立東益津小学校と東益津公民館からなる複合施設を整備しました。

小学校の図書室と家庭科室は公民館と共用、パソコン室と図工室、音楽室は地域に開放することで有効に活用されています。また、部屋の一般開放に伴い、施設内に施錠扉を設けるなど、セキュリティ対策がなされています。



先行取組事例（愛知県豊田市）

○公立こども園*の民営化

豊田市は、上郷、高岡地区における3歳児の幼児教育の受入枠の拡大を図るため、平成33年度までに公立こども園6園を民間へ移管し、同時に幼保連携型の認定こども園とすることとしました。

幼保連携型認定こども園は、3～5歳児については、保育要件の有無に関わらず、あらゆる児童の受入れが可能であり、保育を必要とする0～2歳児の受入れも可能となります。また保育サービスの拡大として、保育時間の延長、休日保育や特色ある教育の実施なども推進しています。

(※豊田市における「こども園」とは、市内の公私立保育園と公立幼稚園で、児童に均一な保育を提供し同等の保育料とすることにあわせ、施設の名称を統一したものであり、国が示す「認定こども園」制度とは異なります。)

【こども園等での受入れ状況】

保育要件	学齢	こども園		私立幼稚園	私立幼保連携型認定こども園
		公私立保育所	公立幼稚園		
なし (幼児教育)	4,5歳児	○	○	○	○
	3歳児	×	×	○	○
あり (保育)	4,5歳児	○	○	/	○
	3歳児	○	○		○
	0～2歳児	○	/		○

先行取組事例（岐阜県下呂市）

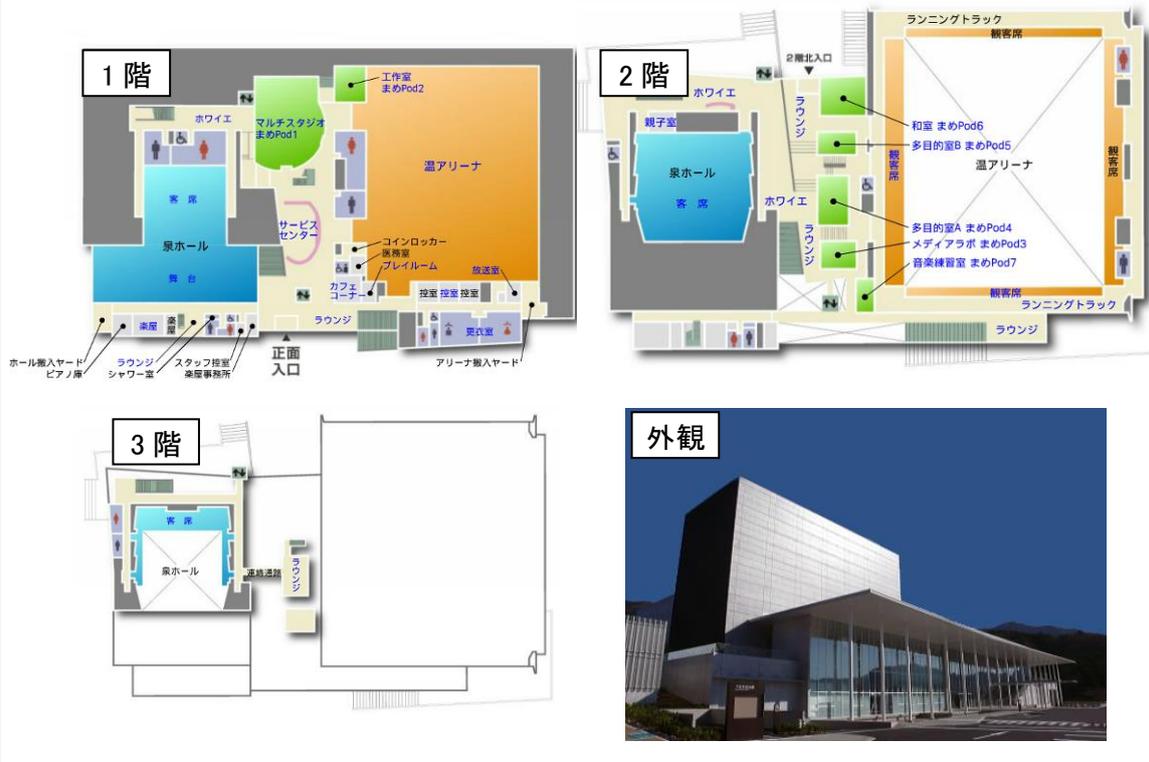
○体育館と文化会館の複合施設

「下呂をもっと元気にする施設を基本理念」に、多目的アリーナと多目的ホールの機能を複合化させた「下呂交流会館アクティブ」が整備されました。

施設内には、下呂市で初めての本格的な文化ホールとなる「泉ホール」、各種コンベンションやスポーツ大会が開催可能な「温アリーナ」、ホールとアリーナをつなぐ多目的室等からなる「棚田テラス」が設置されています。

また、運営は指定管理者である一般財団法人下呂ふるさと文化財団が行っています。

名 称	下呂交流会館
複 合 施 設	泉（いずみ）ホール 棚田テラス（マルチスタジオ、工作室、メディアラボ、多目的室（A・B）、和室、音楽練習室） 温（ホット）アリーナ その他（カフェコーナー、ラウンジ、自動販売機、コインロッカー、サービスセンター）
延床面積	10,574.99㎡
構 造	鉄骨鉄筋コンクリート造（一部鉄筋コンクリート、鉄骨造）、地上4階（地下1階・塔屋2階）建
建 築 年	平成21年



先行取組事例（東京都大田区）

○特別養護老人ホーム・高齢者在宅サービスセンターの民営化

大田区は、高齢者向け施設の更なるサービスの向上や社会福祉法人のもつ専門性の地域への還元、サービスの底上げに向けた区の役割転換を図ることを目的に、特別養護老人ホームおよび高齢者在宅サービスセンターの民営化を行いました。

民営化された施設では、地域特性を活かした民間ならではの創意工夫されたサービスを展開しているほか、長期的視点に基づく計画的な職員育成により、人材の質の向上を図っています。

また、区は制度全体のコーディネーターとして、社会福祉法人と連携・協力し、主体的な活動の支援、新たな施設整備の推進、事業者間の連携支援などを行い、サービス全体の底上げに取り組んでいます。